科目ナンバー	ГСР-4-019-ky			科目名	教育	教育実習·中等B				
数首名	平岡 さつき、 宣弘	奥田 雄一郎、松本:	学、矢島	開講年度学期	202	0年度 前	期~後期	単位数	4	
概要	中学校の教員免許状を取得するために、中学校(実習校)での生徒理解や授業実践等を通して、中学校教育現場を学ぶものです。実習校において授業観察を行い、授業づくりの実際を経験し、生徒理解をはかることによって、教員としての資質や能力の基礎を培います。大学の授業などを通して学んできた教育理論や教育方法・技術などを実際の教育現場で検証するとともに、大学での学びをとらえ直すものです。									
到達目標	①t中学校の教育現場を体験的に認識すること。 ②授業参観を行い、専門とする教科の授業づくりの方法を学ぶこと。 ③授業の目標を設定し、教材・教具や指導過程・学習形態を工夫して授業を行うこと。 ④教師と生徒との関係や生徒理解に努めること。 ⑤教職に関する法令遵守はもとより、教員としての適性や態度を自覚すること。									
「共愛12の力」との	対応	T		1						
識見	_	自律する力		コミュニケーションカ			問題に対応する		する力	
共生のための知識		自己を理解する力		伝え合う力			分析し、	思考する力		
共生のための態度	0	自己を抑制する力	0	協働する力			構想し、	実行する力	0	
グローカル・マイ ンド		主体性	0	関係を構築する	る力	0	実践的ス	スキル	0	
を 数授法及び課題の フィードバック方法	- 1宝岁内窓を異にしますので宝姿校での裏前指導をうけます 一般的には 授業参観 生徒観察から始ま						ら始ま			
アクティブラーニン	グ) サービス ラ	ラーニング			課題解決	型学修			
受講条件 前提科目	本学の教育実習取扱規則に定める条件を満たしていることが条件です。教育実習事前事後指導(中等) に参加する必要があります。教育実習の意義や心構えを十分に認識して実習を行うこと。教えられる立 場から教える立場への転換であることを自覚し、意欲をもって臨んでください。									
アセスメントポリ シー及び評価方法	教育実習では、「共生のための態度」や「主体性」、「関係を構築する力」、「構想し、実行する力」等が評価の対象になります。 実習校からの評価(50%)、実習日誌・教育実習レポート(50%)、教育実習事前事後指導(中等)における取り組みを総合的に評価します。事前指導について無断欠席や事前報告のない公欠がある場合は教育実習に行けないので気をつけましょう。実習期間中の欠席は認められません。									
教材	特に教材は用いません。									
参考図書	必要に応じて紹介します。									
内容・スケジュー ル	教育実習は4年次に実習校が指定した期間(原則3週間または15日以上)に行います。実習校における実習プログラムは、実習校によってかなり異なります。実習校の指導にしたがって授業参観、生徒観察からはじめ、指導案を作成して授業実習を行います。総括として研究授業を行い指導をうけます。実習内容については教育実習日誌に記録をつけます。実習終了後、教育実習日誌に実習校の検印をいただき、実習レポートとともに大学に提出します。									

Number	TCP-4-019-ky	Subject	Practice Teaching at High School			
Name	平岡 さつき(Hiraoka Satsuki)、奥田 雄一郎(Okuda Yuichiro)、松本 学(Mataumot o Manabu)、矢島 宣弘(Yajima Nobuhiro)			Credits	4	
	In this course, we will actually participate in education at junior high schools in order to obtain a junior high school teacher's teaching license. We will observe lessons at participating schools, ex perience the reality of developing lessons, and establish students' understanding. By doing so, we will cultivate basic qualities and proficiencies as teachers. Along with verifying what we learned at university in actual education, we will gain our understanding of what we learned at university again.					